

2022年度 日本工学院専門学校											
コンサートイベント科											
ミュージックリテラシー4											
対象	2年次	開講期	後期	区分	選択	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	研井 陽介			実務経験	有	職種	ライブ制作/アーティストマネジメント				
担当教員紹介											
フリーランスで働きながら自らコンサート制作会社を経営し、これから音楽・イベント業界へ羽ばたく学生たちに著作権について解く。											
授業概要											
音楽業界、音楽に関連した職業に就くための知識を幅広く学習する。 音楽を職業として成立するために重要な著作権を基軸として、様々な権利の必要性和その行使方法の理解を深めることで、職業として音楽をとらえる意識を高める。											
到達目標											
音楽がビジネスとなるように、様々な権利を守り価値化している著作権を理解する。 著作権をきちんと理解することで、ビジネスチャンスを発見したり生み出したりする可能性があることを理解する。											
授業方法											
毎回、前後半2本立ての動画を作成し、受講時間内に閲覧可能な動画を視聴し 受講後にgoogle form にて、動画に対する設問に回答していく											
成績評価方法											
レポート1 第1回目から7回目までのまとめレポート 評価割合 25% レポート2 第8回目から14回目までのまとめレポート 評価割合 25% 出席（受講回数の反映）評価割合 25% 前期試験 1~14までの内容を問う成果測定を目的とした試験 評価割合 25%											
履修上の注意											
授業中の私語や受講態度には厳しく対応する（特にオンライン対応の為、ふさわしい環境で受講しているか？） 授業時限数の4分の3以上出席の出席で前期試験を受験結果が有効となる。											
教科書教材											
適時、資料を提示。または参考プリントなどを配布。											
回数	授業計画										
第1回	音楽業界が、ビジネスとして成立するために。またその成立を続けるためには？アーティストを守るということとは？										
第2回	様々なショー、エンタテインメントの演出要素として使われている作品群の著作権について。										
第3回	著作権収入を増大させる、プロモーションについて。そのプロモーションをした時に派する著作権、とそのプロモーションで成果を上げたか？										
第4回	著作者人格権とはどういうものなのか？著作権とどのように違うのか？										
第5回	著作権についての知識を、日常生活にどのように反映させるのか？またその効果や影響はどのようなものが考えられるか？										

2021年度 日本工学院専門学校	
コンサートイベント科	
ミュージックリテラシー 4	
第6回	プロデュースとはどういうものなのか？またどのような著作権を持つ人なのか？その行使の仕方は？
第7回	著作権者が持つ権利の種類とは？またその権利の効果と行使の仕方。
第8回	実演家の権利とは？その権利を生むにはどのようにすればよいか？
第9回	アーティストが所属するプロダクションとは？またそのプロダクションがどのような方法でアーティストの権利を守っているか？
第10回	放送局（テレビ局やラジオ局）と著作権について①。公共放送で流れるということと、そこに派生する著作権との関係。
第11回	放送局（テレビ局やラジオ局）と著作権について②。公共放送で流れる番組の中での使われ方の違いによる著作権の違いについて。
第12回	顧客吸引力とは？また顧客吸引力を持つものが所有する著作権とは？
第13回	映画の著作権と音楽の著作権の違いについて。
第14回	YouTubeなどのネット動画での扱われ方。そこに関連する権利とはどのようなものがあるか？合法と違法のアップロードでは、どのような
第15回	試験対策